

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する WHO ガイダンスの使い方

2020年7月19日版

原文（英語）：

A guide to WHO's guidance on COVID-19

19 July 2020

<https://www.who.int/news-room/feature-stories/detail/a-guide-to-who-s-guidance>

政府や医療の専門家、一般市民が COVID-19 のパンデミックにどのように対応すべきかについて多くの情報が出回っています。

WHO はその対応方法についてあらゆる段階のガイダンスとアドバイスを公表しています。



COVID-19 のパンデミックのような健康危機の期間中の、WHO の最も重要な役割の 1 つは、世界中からデータや研究を収集し、それを評価し、各国に対応のアドバイスをすることです。

WHO のチームは、世界中の専門家と協力してこのガイダンスを作成しています。同時に、専門家は、各国の報告、研究、プレゼンテーションを再評価し、傾向を分析し、さらに専門家集団と協議し、最適なアプローチについて合意します。ガイダンスは、健康に関する意思決定者が、その国を状況に対する情報に適合させることを目的としています。新しい科学的な知識が出てくると、文書は更新されます。

2020 年 1 月以降、WHO は COVID-19 について 100 以上の文書を公開しています。このうち半数以上は、症例のを見つけ方や検査方法、病気の重症度に応じた安全で適切なケアの提供方法、接触者の追跡や隔離の方法、人から人への感染を防ぐ方法、医療従事者を保護する方法、コミュニティの適切な対応のための支援方法といった、詳細な技術指導が行われています。

情報を人々に届けること

WHO は、ガイダンスをオンラインで公開したり、ネットワークを通じて直接共有するだけでなく、多くのプラットフォームを利用してガイダンスを人々に届けています。専門分野で働く人のための [リソースや定期的な更新情報](#) を提供しています。WHO のチームはソーシャルメディアを監視し、テクノロジー企業と協力して潜在的な誤った情報の波と戦っています。

WHO は、ジュネーブの本部と世界の 6 つの地域事務局から定期的にバーチャルの記者会見を開催しています。

*ハイライトされた文書については、WKC の [COVID-19 関係者向け特設ページ](#) で和訳が公開されています。
(ハイライトは 8/5 現在公開中のもの。随時更新されています。)

2020年7月時点で、370万人以上が[オープンWHO](#)プラットフォームに登録しており、医療従事者やその他の現場対応者向けのコースなど、COVID-19について31カ国語で[100以上の無料オンラインコース](#)が用意されています。

以下に、WHOがCOVID-19のために開発した文書の一部と、その活用方法を要約しました。

アウトブレイクへの備え

長年にわたり、世界的なパンデミックに備えるために各国は協力してきており、全ての国にとって、将来のアウトブレイクに[備えて準備する](#)上で役に立つためのガイダンスを公表してきました。

リソースが不足している国や脆弱な医療制度を圧倒するリスクがある国に対して、WHOは[キャパシティが低い、また人道的環境](#)におけるCOVID-19への準備と対応に関するガイダンスを発表しています。



COVID-19患者を発見し、隔離し、[検査](#)し、安全に監視し、[治療](#)するためのキャパシティを構築することは非常に重要であり、WHOは重度の呼吸器感染症治療センターの設立と管理の方法を詳細に説明した[実践的なマニュアル](#)と[オンラインコース](#)を公開しています。このマニュアルでは、待合室での距離の確保から換気、合理的な個人用防護具（PPE）の使用法、透明の面の推奨される使用方法まで網羅しています。また、WHOは[臨床医のCOVID-19患者のケア](#)に役に立つ詳細なガイダンスを公表しています。

アウトブレイクを乗り切る

WHOは、パンデミックの様々な段階における症例の[発見](#)と[検査](#)方法に関する詳細なガイダンスを発表しています。症例の発見に加えて、接触者追跡は、COVID-19の感染の連鎖を追跡し、断ち切るために不可欠です。WHOは、[接触者追跡に関するテクニカルガイダンス](#)を提供しており、接触者の構成、接触者の識別方法、[隔離](#)における接触者の最もよい監視方法について説明しています。

医療制度が圧迫されると、アウトブレイクからの直接的な死亡や、ワクチンで予防可能な状態や治療可能な状態の結果としての死亡の両方が劇的に増加します。各国は、COVID-19への対応の要求と、他の病気に苦しむ人々への医療サービスの提供を維持する要求とのバランスを取るために、困難な決断を下す必要があると見込まれます。WHOは、[全ての人に質の高い必須の医療サービスへのアクセスを維持する](#)ために、ガイダンスと各国が検討すべき活動のリストを提供しています。

身体的な健康被害は、精神的なものより目立つかもしれませんが、世界的なパンデミックは、[人々の精神的な健康にも大きな悪影響を及ぼす](#)可能性があります。COVID-19の期間中の精神保健サービスに関する小冊子は、第2の世界的な健康危機を回避するために、なぜ精神保健サービスの維持が重要なのか、その背景と説明を提供しています。それは、苦しんでいるかもしれない人々、特に最前線の医療従事者と高齢化社会のような脆弱な人々を支援するための提案をしています。

*ハイライトされた文書については、WKCの[COVID-19関係者向け特設ページ](#)で和訳が公開されています。
(ハイライトは8/5現在公開中のもの。随時更新されています。)

アウトブレイクの管理と終結

制限を緩和しようとしている国もあるため、確実に行動の変化を安全に管理するために必要な全ての情報にアクセスできるようにすることが重要です。WHO は、[大規模な公衆衛生上の措置と社会的措置の調整](#)をいつ、どのように行うかについてのガイダンスを提供しています。

WHO は[学校の再開](#)を決定する際の検討事項をまとめたリストを公表しています。国が教育施設の状態を決定する前に、どのような質問に答えるべきか概説されています。[職場の健康対策](#)については、同様の文書が公表されています。



人口密度の高い都市部中心では、COVID-19 のアウトブレイクの可能性がある場合の準備と対応の両方のステップをリストアップした[包括的なガイド](#)が利用可能です。このガイドには、アウトブレイクを想定してインフラに必要な変更を行った世界中の都市の実例が掲載されています。

アウトブレイクの期間中・アウトブレイク後の活動の再開

大規模な集会を制限することで、ウイルスの拡大を制限することができました。いくつかの国が再び集会を許可し始める中で、警戒を怠らないことがこれほど重要になったことはありません。[マスギャザリングの主催者](#)のために、WHO からの重要な計画の推奨事項は、大人数で開催する際に必要な予防措置と安全策を概説しています。

他者との濃厚接触が一般的な[宗教的集会](#)については、祈りの実践や安全な埋葬に関する推奨事項を含むガイドラインが公表されています。

レストランが人々に食事を提供し続ける中で、食品の安全性は最も重要です。WHO はプラスチックグローブの使用、ソーシャルディスタンスの確保、食事の提供を含む、[食品の安全性に関するガイダンス](#)を公表しています。

テクニカルガイダンスで共通しているのは、政府が情報に基づいた意思決定を行い、国民と明確にコミュニケーションを取る必要があるということです。いくつかのガイドラインは普遍的なものです。手洗い、距離の確保、COVID-19 の症状がある場合の自宅待機など、特定の状況に合わせた対応を必要とするものもあります。WHO は意思決定者に情報を提供することで、人々のために、人々と共に最善の意思決定を行うことを目指しています。

科学的知識の進化に伴い、テクニカルガイダンスは毎週増えています。ガイダンスが一貫して正しく使用された場合、各国は現在のアウトブレイクを予防し、対応するための知識を身に着けることができるだけでなく、次の世代のために健康危機と戦うために必要なツールを身に着けることができるようになります。



WHO が発表したテクニカルドキュメントの全ライブラリは[こちら](#)からご覧いただけます。

さらに読みたい方へ：

[ニュースレターの購読](#)、[COVID-19 の詳細情報](#)、[公表されている全ての WHO の COVID-19 関連ガイダンス](#)

*ハイライトされた文書については、WKC の [COVID-19 関係者向け特設ページ](#) で和訳が公開されています。
(ハイライトは 8/5 現在公開中のもの。随時更新されています。)